

香川高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	芸術Ⅱ（書道）	
科目基礎情報							
科目番号	1028			科目区分	一般 / 選択必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科（2018年度以前入学者）			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	今井凌雪著「新編 書道Ⅱ」 教育出版						
担当教員	正田 幸子						
到達目標							
これまでの学習内容と関連づけながら、表現と鑑賞の能力を育てるとともに、古典の臨書と創作を通して、書の美への探求がより充実、深化したものとなるようにする。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 書が求める美とは何かを考える		書が求める美とは何かを考える ことができる。		書が求める美とは何かをある程度考える ことができる。		書が求める美とは何かを考える ことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		これまでの学習内容と関連づけながら、表現と鑑賞の能力を育てるとともに、古典の臨書と創作を通して、書の美への探求がより充実、深化したものとなるようにする。					
授業の進め方・方法		表現の学習では、実技を通して臨書と創作をする。多様な書の美への関心と鑑賞の必要性を理解させ、美を追求する姿勢を確立させる。					
注意点		毎時間、清書作品を提出させ、学習到達度評価を行うとともに、授業態度等も加味した総合評価を行う。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	書の美を求めて		書が求める美とは何かを考える A3:1		
		2週	篆書の学習 さまざまな篆書		書が求める美とは何かを考える A3:1		
		3週	石鼓文の鑑賞と臨書		特徴を確かめ、その特性を確認するA3:1		
		4週	金文の鑑賞と臨書		それぞれの特徴を確かめ、表現へ結びつけるようにするA3:2		
		5週	隷書の学習 さまざまな隷書		特徴を確かめ、表現へ結びつけるようにする A3:2		
		6週	隷書の特徴		特徴を確かめ、その特性を確認するA3:2		
		7週	曹全碑の鑑賞と臨書		特徴を確かめ、その特性を確認するA3:2		
		8週	行草書の学習 風信帖の鑑賞と臨書		特徴を確かめ、その特性を確認するA3:2		
	2ndQ	9週	行書の創作		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
		10週	楷書の学習 整齐の美と均衡の美		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
		11週	仮名の書の学習 種類、特徴		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
		12週	漢字仮名交じりの書の学習		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
		13週	体の趣を生かした表現の工夫		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
		14週	古名跡を応用しての表現		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
		15週	全体構成の工夫		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
		16週	全体構成の工夫		漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0